富山県食品ロス削減推進計画に基づく取組みの概要

資料３

＜計画の理念＞
「富山物質循環フレームワーク」の実現に向けた先進的な食品ロス等の削減の推進
＜基 本 目 標＞
持続可能な社会の実現に向け、消費者・事業者・行政等の連携協力のもと、県民生活や事業活動等において食品ロス等の削減に繋がる取組みが進んだ社会を目指す。
＜計画の期間＞令和2年度～令和11年度（10年間　※中間年に改定）

＜推進事項と推進施策＞			＜令和4年度の主な取組施策＞		＜評価指標＞
Ⅰ 推進体制の整備	①消費者、事業者、関係団体、行政が連携した県民総参加の食品ロス等削減運動の展開	・県民会議を核とした全県的な食品ロス等削減運動の展開 ・食品ロス等削減に関する機運の醸成	【取組概要】 食品ロス・食品廃棄物削減推進県民会議の開催等 ・県民会議の開催（2回） ・富山県食品ロス・食品廃棄物削減優良活動表彰の実施	【所管】 農産食品課	食品ロス削減のための取組みを行っている人の割合
	②食品ロス等の実態把握調査や効果的な削減方法等に関する調査研究の実施	・県内の食品ロス等の発生状況に関する実態把握調査の実施 ・効果的な削減方法等に関する調査研究の実施	食品ロス・食品廃棄物削減に関するWEBサイトの管理	農産食品課	県民1人1日当たりの食品ロス発生量
	③食品ロス等削減に関する先進的な取組事例等の情報収集・発信、表彰	・県内の食品ロス等削減関連情報を一元的に集約・情報発信 ・食品ロス削減に関し顕著な功績がある者に対する表彰			
Ⅱ 発生抑制に重点を置いた食品ロス削減の推進	①消費者、事業者等に対する知識の普及啓発等	・消費者、事業者が食品ロス削減について考える機会の創出 ・子どもを中心とした若い世代に対する重点的な普及啓発 ・消費・賞味期限の違いに関する重点的な普及啓発 ・食育との連携による食べ物に対する敬意・感謝の気持ちの育成 ・各種イベント等で食品ロス削減対策を推進	【取組概要】 エシカル消費の県民への普及啓発の支援	【所管】 県民生活課	商品選択時に消費行動が環境に及ぼす影響を考慮する人の割合
			サルベージ・サポーターマッチングの推進	環境政策課	
			県内の10歳児童が地球温暖化問題について学習	環境政策課	食品ロス削減について学習した子どもの人数
			商慣習検討専門部会の開催	農産食品課	
			商慣習見直し宣言事業者の募集・登録	農産食品課	商慣習見直し宣言事業者の登録数
			商慣習見直し推進のための小売業者向け研修会の開催	農産食品課	
	②家庭における食品ロス削減	・手付かず食品の削減 ・サルベージ・パーティの開催による食品ロス削減 ・食材の使いきりの推進 ・食べ残しの削減	期限間近商品の優先購入促進キャンペーン	農産食品課	
			「食べきり3015運動」の推進、食べきりサイズメニュー導入の促進	農産食品課	「食べきり3015」協力店の登録数
			「健康寿命日本一応援店」の普及啓発等	健康課	
	③フードチェーンにおける食品ロス削減	・商慣習の見直しによる流通段階の食品ロス削減 ・小売店における消費・賞味期限間近商品の優先購入促進 ・宴会・外食時の食べ残し削減 ・HACCP導入による食品ロス等削減 ・事業者の取組みの支援	研修会の開催等によるHACCP導入の支援	生活衛生課	「食べきりサイズメニュー」提供店の登録数
Ⅲ 循環型社会を意識した食品ロス削減の推進や適正な再生利用の推進	①未利用食品等の有効活用	・フードバンク活動やこども食堂等の実施主体と連携した未利用食品等の有効活用 ・災害備蓄食料の有効活用	【取組概要】 フードバンク拡大のためのマッチングや講座の開催	【所管】 農産食品課	災害備蓄食料の活用率
			フードバンク活動団体への支援	農産食品課	
			フードドライブ定着のためのマッチング支援や普及啓発等	環境政策課	
			食事等生活環境が十分でない子どもを地域で支える取組みを支援	子ども支援課	
	②食品廃棄物の飼料化・肥料化・エネルギー化等による適正な再生利用の推進	・エコフィードとして有効活用 ・肥料としての利用 ・エネルギー化	エコフィードを核とした資源循環に向けた取組みの推進	農業技術課	エコフィードの供給に取り組む事業者数
			中小企業環境施設整備資金	環境政策課	
			産学官連携による新製品・新技術の開発、共同研究の促進	商工企画課	

＜フードバンク活動＞
食品メーカ等から通常の販売が困難な食品を引き取り、福祉団体等に譲渡する活動。
＜フードドライブ＞
家庭で余っている食品を集めて、福祉団体等に寄付する活動。
＜エコフィード＞
食品製造過程で発生する副産物等を利用して製造された家畜用飼料のこと。